

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社 学研データサービス

②施設・事業所情報

名称：	浅間幼稚園	種別：	認可保育園	
代表者氏名：	園長 吉田 幸子	定員（利用人数）：	87（75）名	
所在地：	220-0072 神奈川県横浜市西区浅間町1-19-10			
TEL：	045-594-8070	ホームページ：	https://www.sengen-youikuen.com/	
【施設・事業所の概要】				
開設年月日	2014年7月1日			
経営法人・設置主体（法人名等）：	社会福祉法人 木花咲耶会			
職員数	常勤職員：	19名	非常勤職員：	9名
専門職員	保育士	13名	栄養士	0名
	看護師	0名	調理員	0名
	用務員	2名		
施設・設備の概要	居室数：	保育室5室 調理室2室 事務室1室 理事長室1室 調乳室1 幼児トイレ1室 乳児トイレ2室 職員ロッカー2室 作業室1室 調理用トイレ2室 誰でもトイレ2室	設備等：	園庭・エレベーター・駐車場

③理念・基本方針

保育理念

- ・自然を大切に、尊敬する気持ちを持ち、すべての物に感謝する心を持った人になるように子どもを育みます。
- ・未来を担う子供がたちが心身ともに穏やかに育つよう、園生活が楽しく安全に過ごせるように、子どもの人権に配慮した保育を行います。
- ・保護者が安心して子供を預け、働くことができるように支援していきます。

保育目標

- ・あいさつができる子ども
- ・自分や友達の良いところを見つけられる子ども
- ・身の周りの様々な人や物に興味・関心を持てる子ども

保育方針

- ・いつも見守られていると子どもが感じられるよう援助する。
- ・安心して子どもが過ごせるよう、温かで清潔な保育の環境を整える。
- ・あいさつを通して、子どもと気持ちを交わすこと良さを感じることができるよう実践する。

④施設・事業所の特徴的な取組

園は横浜市西区にある浅間神社の境内にあり、緑に囲まれた落ち着いた環境で1歳児から5歳児までの子どもたちがのびのびと過ごしています。園は地域の方に温かく見守られ、3世代にわたり園を利用している人もいます。子どもたちは神社の祭りにも参加しています。

園では日々の保育の中で、特に挨拶や、感謝の思いを自然に伝えることを大切にしています。また、異年齢保育や行事を通して、相手を思いやる心、あこがれや尊敬する心をはぐくんでいます。運動会や芋掘り、正月あそび、おゆうぎ会などの行事のほか、3～5歳児は体操、5歳児は剣道、鼓笛指導、音楽指導を行い、食育の取り組みとして3～5歳児は夏野菜の栽培や収穫もしています。

園全体で一人ひとりの子どもや保護者に寄り添うことを大切にしています。保護者からもアットホームで職員に相談しやすい、話しやすいという声が多く寄せられ、保護者から信頼され満足度の高い園です。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2022年6月17日（契約日）～ 2022年12月23日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1 回（ 2017 年度）

⑥総評

◇特長や今後期待される点

◆園でもっとも大切にしている「挨拶」のできる子どもに育っています

保育目標の筆頭に「あいさつができる子ども」を掲げ、園長はじめ全職員が「おはようございます」「ありがとう」などの挨拶を心からできる子どもに育っていくよう取り組んでいます。訪問調査時には低年齢の子どもからも「おはようございます」「行ってきます」と元気な声で挨拶する姿が見られ、園の方針が行き渡っていることがうかがえました。園は古くから地域に根差す浅間神社の境内にあり、緑も多く落ち着いた環境の中で、子どもたちは地域の人に温かく見守られながら過ごしています。こうした日々の挨拶や遊びなどから人々とかかわり、思いやる心、感謝する心などの心を豊かにはぐくみ、さらに地域から愛される子どもたちに育っています。

◆保育の質の向上を目ざして園内研修を企画し、改善につなげています

保育の質の向上を目ざし、今年度から主任を中心に園内研修を企画し取り組んでいます。昨年度の園の自己評価結果を基に、4月には「保育の質の向上」をテーマとした園内研修を開催し、パート職員も含め気づいたことや改善点を洗い出し、「言葉づかい」「コーナー遊びやテーマ遊びの充実」などについて話し合いました。「長時間保育のねらい、各クラスのルールなど早番・遅番職員も周知した方がよい」という意見には、3か月に1回の遅番職員、主任、園長による遅番会議を実現させました。話し合いにより改善できることは実行に移していくというスピード感のある取り組みにより、今後のさらなる保育の質の向上が期待できます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

第三者評価が終わり、保育に関する部分においては評価が良かったことがとても嬉しいことです。引き続き、全職員でこの状態が続くようにしていきたいと思います。
また、評価の低い項目については、今現在、言葉（口頭）で伝えているものが多く、明文化していただけるよう職員とともに1つ1つ作成していきたいと思います。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり